

学校教育目標		めざす子どもの姿（中期的目標）		総合評価						
かしこく やさしく たくましく	1 自ら課題を持ち解決に向けて、友や地域とかかわり合いながら主体的に学ぶ子ども 2 お互いの「良さ」を認め合い、相手の立場を理解して、物事を判断する子ども 3 活動の楽しさを味わいながら心身を鍛える子ども									
	今年度の重点目標			成果と課題		A	B	C	D	改善策・向上策
	考えることを 楽しめる 子ども	① かかわり合いのある「主体的・対話的」な授業の実施（学力向上）								
		② 互いの「良さ」をわかり合える学級・学年づくり（やさしい学校）								
③ 目当てを持って運動や活動に取り組む集団づくり（健康で安心・安全な学校）										

領域	対象	評価項目	評価の観点	成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
教育課程		① 各教科における表現活動の充実	各教科・総合的な学習の時間の学習場面で、自分の考えを表したり、他者の考えを受け止めたりして自分の考えを深めることができたか。						
		② 道徳教育・人権教育の充実	自分の考えをもち、自分とは異なった考えを持つ相手の立場にたった言動ができるようになったか。						
		③ 特別活動の充実	目当てをもって行動するとともに、自分の行動を振り返り、次の行動へのめあてをもつことができているか。						
教育活動	学習指導	④ 読む活動の充実	朝読書、読み聞かせ、図書館の時間などの読書活動を教師の積極的なかかわりによって充実させているか。						
		⑤ 授業の充実	考える活動、表現する活動を意識した授業に取り組み、主体的・対話的な学習が活発に展開されているか。						
		⑥ 家庭学習の充実	基礎の定着及び学習への意欲を高める家庭学習が位置づけられているか。						
生徒指導		⑦ 基本的生活習慣の充実	自分からするあいさつ、「～くん、～さん」の友の呼び方、靴のかかとそろえ、時間のけじめなどの基本的習慣が日常的に身につくような指導がされていたか。						
		⑧ 自他を大切にす気持ちの醸成	学校生活全般で相手を意識させ、互いの気持ちを考えたり、相手に寄り添った行動がとれたりする場面を日常的に取り入れることができたか。						
学校運営	地域との連携	⑨ 地域に根ざした学習の充実	地域の自然・人材・文化財から学ぶ学習を仕組み、豊かな体験を通して人や物との関わりを学ぶ学習をすすめることができたか。						
		⑩ 情報の発信と連携	学校公開、学校・学年・学級便りなどを通して児童の様子や学校の願いを伝え、保護者・地域との連携に努めているか。						
研修		⑪ 授業の改善	明確な自己課題を持ち、その解決のために授業公開や各種研修に積極的に関わり自己研修に努めているか。						